

目指す姿と会社方針

私たちの目指す姿 東北を基盤に 世界一の競争力を持つ 魅力あるコンパクト車をつくる

2012年の新会社誕生の際に掲げた、この目指す姿には

- 東北の地に根付き、地域と一体となったものづくりを続け、地域の一員として愛される企業市民となっていきたい。
- 世界中の車両メーカーが凌ぎを削るコンパクト車だからこそ、日本のものづくりの強みである高技能と革新技术力を活かし、日本から競争力のあるクルマを産み出し続けていきたい。
- 日本で鍛えられた力を世界のコンパクト車づくりに活かし、トヨタのグローバルなコンパクト車づくりのリーダーを目指して努力していきたい。

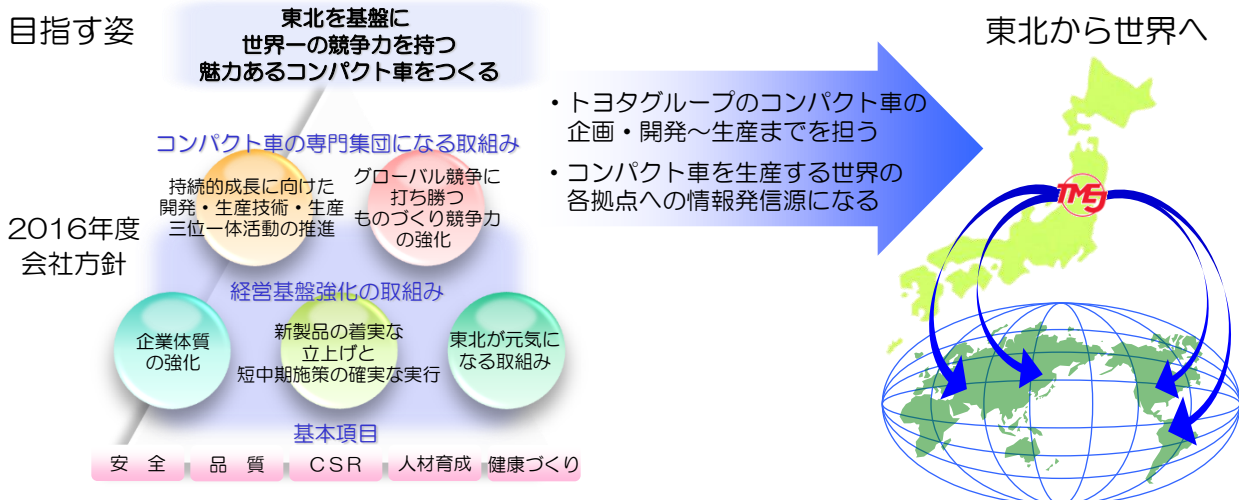
という私たちの思いが込められています。

この目指す姿の実現に向けて、2016年度の会社方針では、「コンパクト車の専門集団」として実力を高めていくために、以下の2点を重点推進事項とし、TNGA^{※1}に基づく商品開発と競争力のあるものづくりを推進してまいります。

- ◆ 持続的成長に向けた開発・生産技術・生産 三位一体活動の推進
- ◆ グローバル競争に打ち勝つ、ものづくり競争力の強化

※1 Toyota New Global Architecture
トヨタ自動車㈱が提唱する商品力の飛躍的な向上と
原価低減を同時に達成する新しいクルマづくりの方針

また、トヨタ自動車㈱の本年4月18日付組織改正に伴って、Toyota Compact Car Companyの一員となったことで、活動のフィールドが広がることとなり、東北のものづくりをグローバルに展開できる環境が一層整いました。これまで以上に、もっといいクルマを、もっと早く、世界中のお客様へお届けしてまいります。そして、トヨタ国内第3の拠点である「東北」を基盤とする会社として、社員一人ひとりが責任感ある行動により、地域からも信頼され、共に成長していくことで「東北が元気」になれるよう、お客様・社会・環境との調和を図ってまいります。



目指す姿と会社方針

コンパクト車の専門集団になる

グローバル競争に打ち勝つ、ものづくり競争力の強化

当社が任されたコンパクト車は世界中の各メーカーが凌ぎを削る最激戦の市場であり、生き残りのためには、日本の「ものづくり」の強みである『現場の高い技能』を最大限活かし、現場発信の一人ひとりの知恵と工夫を活かしたものづくりで競争力を持つことが必要と考えております。その一つの取組みが「からくり*1」であり、シンプル・手づくり・低コストで省エネルギーにもつながるとの考え方のもと、改善を推進しております。本報告書では当社がものづくりの現場に導入している「からくり技術」について、取組みの一端を紹介します。

※1「からくり」とは

電気等の動力を使うのを極力避け、機械仕掛けを活用し、様々な動きを具現化します。そうした道具を自分達で考えて手作りし、使って更に工夫を重ねていくもの。

「からくり技術」で切磋琢磨

現場で生まれた知恵と工夫の結晶である「からくり技術」を生産技術に落とし込み、自工場にとどめることなく、他工場に速やかに横展・共有し、切磋琢磨しながら改善を推進しております。



「からくり技術」向上の取組み

2007年に岩手工場でスタートしたからくり改善。この活動を当社の文化として定着・醸成させていくに当たり、2014年「からくりマン認定制度」が4工場で統一されました。また、各工場から優秀な作品を集めて「からくり改善コンテスト」を開催しております。



「からくり道場」

からくりの機構や生産現場での応用事例を学んでいます。

「からくり改善コンテスト」

現場で使われているからくり装置の審査を行い、優秀者を表彰しています。

からくりマン認定制度

からくりを製作し、完成登録した人は、からくりマン入門者として認定されます。各工場コンテストで入賞するとポイント加点され、その累計点が認定基準に達すると、上位の級へ昇級することができます。またその級に相応しい能力が認められれば昇級できる「推薦制度」も並行して運用しています。

	匠 (マイスター)	上級	中級	初級	入門
認定 バッジ					
認定 基準	推薦のみ	推薦 or 14ポイント以上	推薦 or 7ポイント以上	推薦 or 3ポイント以上	からくり完成 登録1件以上
表彰者	社長	社長	工場長	工場長	部長 (バッジ付のみ)

目指す姿と会社方針

からくり改善事例

シエンタバックドア自動開け機 ～袋の膨張力を利用してドア開け作業の負担を軽減～

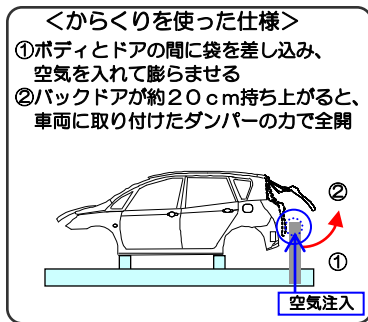
【改善前】生産ラインを流れるシエンタのバックドアを作業者が開けていた

バックドアを手で開けるには、3秒/台当りが必要な上、バックドア周辺に取り付ける部品や工具を持ちながらの作業は、クルマに傷をつけてしまう恐れがある

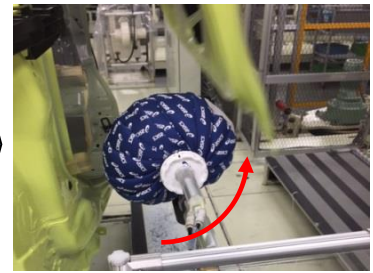


バックドア開け作業

【改善後】バックドアを自動機で開ける



ボディとバックドアの間に袋（氷のう）を挿入



袋（氷のう）に空気を入れるとバックドアがダンパーの力で全開

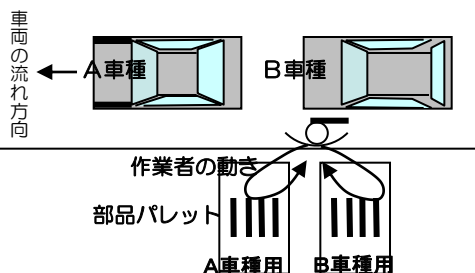
【効果】バックドアを開ける作業の廃止・・・▲3秒/台当り、バックドア周辺の傷つき防止

フロントフェンダー供給装置 ～走行動力のみで歩行数低減と部品取出し作業を軽減～

【改善前】フロントフェンダー部品をライン横まで作業者が取りに行く際、複数種類の部品があることから、離れたパレットまで取りに行く必要がある



フロントフェンダー

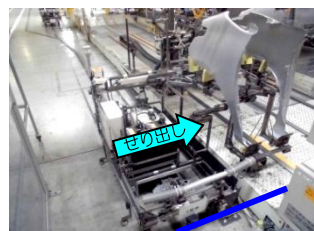


フロントフェンダー取出し作業

【改善後】生産する車種にあわせて、順番に部品をライン側に搬送機が運搬。ライン側で部品棚がせり出す様にして、作業者が部品を取り出しやすい様に改善



フロントフェンダー搬送



取付工程にて搬送停止し、部品せり出し

〔モーターやシリンダーを使用せず
搬送機の推力で部品棚せり出し〕

【効果】フロントフェンダー取出し作業時間の低減・・・▲10秒/台当り